

社協だより

第124号
平成27年 7月23日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



とどけますみんなの元気

いこいの里 ノルディックウォーキング講座（小代区）

社会福祉協議会が運営する「いこいの里」は、高齢者を対象に心と体の元気づくりを推進しています。その中の一つ、ノルディックウォーキング講座は、毎月1回午前と午後に分かれて、それぞれの体力に合わせてウォーキングを楽しんでいます。

6月18日には、湯村温泉街で観光をしながらおよそ4km歩きました。参加のみなさんは「講座に出ることによりウォーキングの習慣ができました」「いろいろな所をみんなで歩けるので楽しいです」と笑顔で話してくださいました。

参加を希望される方は小代支所までご連絡ください。

《今月の主な内容》

安心して暮らせるまちづくり
～集落福祉活動研修会より～ …2～3
ボランティアセンターだより ……4
村岡福祉まつり ……5

小代 ほほえみの会 ……6
ふれあい旅行参加者募集 ……6
介護職員初任者研修受講生募集 ……7
けいじばん ……8
ハートフルフェスタのご案内 ……8



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



安心して暮らせるまちづくり 〜集落福祉活動研修会より〜

「ささえあい 安心して暮らせるまちづくり」をめざして5月30日〜6月12日の間に、町内3ヶ所で集落福祉活動研修会を開催しました。区長（自治会長）、福祉委員長、民生委員・児童委員、民生児童協力委員、合わせて約400名の方々にご参加いただきました。地域包括ケアシステム及び事業活動の進め方の説明に加え、この研修を福祉委員会と位置付け、自分たちの集落の福祉活動について話し合っていただき、理解を深めました。

最近の福祉情勢って？

平成27年4月より、介護保険制度が改正され、介護保険サービスは、4月以降に要支援1、2の認定を受けられた方は通所介護（デイサービス）以外に元氣デイが、訪問介護（ヘルパー）以外にシルバー人材センターによる家事援助が加わり、選択肢が増えました。また、特別養護老人ホームでは、原則要介護3以上の方が入居対象となりました。

さらに、今後は認知症高齢者の増加が予測され、地域で認知症高齢者の生活を支えることも必要になります。

これから介護はどうなっちゃうの？

厚生労働省の調査によると、介護が必要になった場合、自宅での生活を希望される方の割合は本人、家族共に7割を超えています。介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けたい。そんな誰もが持つ願いを実現させるために、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制、それが、国や自治体が構築をすすめている“地域包括ケアシステム”です。特に、予防・生活支援の部分では、福祉課題の早期発見、早期対応など、地域住民の力が期待されています。

具体的に、住民がすることは？

① 福祉委員会

集落福祉活動の基盤となるのが福祉委員会です。福祉委員会の構成メンバーは集落の規模によっても異なりますが、福祉委員長を中心に、福祉委員、区長、民生委員など集落内の状況を把握している人、福祉活動に関わりのある人に参加いただき、集落内の情報を共有します。

② 福祉・防災マップの更新

福祉・防災マップは支援を必要としている方が集落内にどれくらいいるのか、また、誰がどれくらいの支援を必要としているのか、ということが一目でわかります。マップの更新作業をすること、自分たちの集落の現状を確認し、気にかかるところの情報を皆で共有することが重要です。



▲ 集落福祉活動研修会（香住区）「この人も、災害時は一人で逃げれんなあ」



▲ 集落福祉活動研修会（小代区）「サロンにはいつも誰が来とる？」

③ 見守り活動

福祉・防災マップで確認した支援が必要な方は、災害時だけでなく、平常時も見守りが必要な場合が多いです。見守り活動は、訪問や声かけだけではありませぬ。いつも電気のつく時間に電気がついていない、出歩いている姿を見かけなくなつた、など少し気にかけることが課題の早期発見につながります。

④ いきいきサロンの運営

いきいきサロンは、集落内で楽しく、気軽に、無理なく実施する「つどいの場」です。住民の誰でも参加できて、スタッフも含めた参加者全員が楽しめ、歩いて行ける場所にある、というのがサロンのポイントです。また、サロンに来られない方に対しても、参加の声をかけをすることで見守り活動に発展し、集落内での孤立を防ぐことにもつながります。

⑤ ご近所ボランティアの推進

ご近所ボランティアは「困っ



▲ 集落福祉活動研修会（村岡区）「いっぺん認知症の学習会してみようか」

たときはお互いさま」を合言葉に、同じ集落に住む方々を見守り、ささえあうボランティア活動です。福祉委員会で、ボランティア募集と困りごとを抱えた人の把握を行い、お互いをつなぎます。

5年後、10年後を考えて

「集落内はみんな知り合いだから、よくわかつている」「声かけや助け合いは普段からしている」など、「改めて福祉委員会で話し合いをしなくても…」というご意見もいただきます。

しかし、今後ますます少子高齢、過疎が進んでいきます。さらに人間関係や生活環境が変化していくことを踏まえて、集落の5年後、10年後を考えてみてください。支援が必要な方がどんどん増えていく中、地縁・血縁によるつながりや、個人的な関係だけで、集落内の支え合いをしていくことには、いずれ限界が来ると思われます。そこで福祉活動に「集落として」取り組むことが大切になります。そ

うすること、支援を必要とする方に対して、特定の人だけでなく、より多くの人が関わりやすくなります。

社協は、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、皆様と一緒にたつて福祉委員会の活動を推進し、福祉・防災マップを軸にした見守り活動やご近所ボランティア活動、いきいきサロンでのつながりづくりを進めていきます。集落福祉活動について、ご不明な点や困りごと、ご意見等があれば、社協の本部・各支所へご連絡ください。



香美町 ボランティアセンターだより

6月14日(日)、香住区内の大手や左官など様々な職人さんと構成する東播建設労働組合但馬支部香住分会による、ひとり暮らし高齢者宅の簡単な修理ボランティア活動が行われました。今年は佐津地区・奥佐津地区を対象に7軒のお宅の修理を行いました。

利用された、松森千代さん(無南垣)は「本当にうれいんです。ちょっとした困り事でも解消されると気持ちすがすっきりします」と笑顔で話されていました。

安田久子さん(奥安木)は「煙突掃除は誰に頼めばいいか分からず困っていたので本当に助かりました。家の中も開けなかつた戸が楽に開くようになってうれしい」と喜んでおられました。

今年で17年目を
迎えました

東播建設労働組合但馬支部香住分会
『住宅修理ボランティア』



▲ 雨戸の開け閉めがしやすくなり、笑顔で説明を聞く利用者



▲ 外れた手すりを再度取り付け。利用者の要望を聞いて高さを調整します。



▲ この日のために作成した道具を使って煙突掃除



村岡福祉まつり

～みんなでつくろう福祉の輪～



▲ 貸衣装の写真展示「うちの孫が写っとるわぁ」



▲ 大盛況のバザー。毎年値付けに悩みます。



▲ オジレンジャーも福祉まつりを応援！

6月21日(日)、村岡老人福祉センターで、村岡福祉まつり(南垣久美子実行委員長)が開催され町民約300人が訪れました。

村岡福祉まつりは、地域のみなさんとふれあい、福祉やボランティアに理解と関心を持つていただき、活動の紹介を通じて輪を広げ、ことを目的に行われています。村岡区内15のボランティア・福祉団体が結成された実行委員会が主催しており、たくさんの方に楽しんでいただけるよう、ボランティア間の連携も深め取り組んでいます。

ボランティア手作りの炊き込みご飯は、前日から下準備を入念にされ、当日には早朝からの作業となりましたが、開始とともにすぐに完売となる目玉商品のひとつです。フリーマーケットやバザーもたくさんの方からの協力もあり、大盛況で終わることが出来ました。体験コーナーでは点字に触れ、身の回りの多くの物に

点字が使われていることを発見しました。

メインのふれあいステージでは、特別支援学校・学級の保護者やOBで作る「この指とまれ」によるきれいな音色と心のこもった演奏、村岡高等学校生徒による力強い太鼓、迫力のある「南中ソーラン節」演舞で幕を開けました。

続く講演では、「これからの地域のあり方を考える自分達でできる事」と題し、講師の但馬長寿の郷・地域ケア課の小森昌彦さんは、「お互いの気持ちの掛け合いで、ずっと元気でいられる素地ができる」と話されました。

来場された方の、満面の笑みと「ありがとう」の言葉にスタッフは元気をもらい、今後のボランティア活動への力としていきます。

社会福祉協議会では、今後もボランティア活動を支援しボランティアの輪を広げていきます。



▲ 点字体験。「お父さん、私が打った点字、読める？」



▲ 南中ソーラン節。勇壮な演舞に若いエネルギーを感じます。



▲ 海上傘踊り。力強く華やかな歌と踊りが会場を盛り上げました。

元気づくり・つながりづくり ほほえみの会

(小代区むら喜らじ高齢者の会)

高齢者のみなさんにお話を伺うと、多くの人が「元気でおれるように気をつけている」とおっしゃいます。中でもひとり暮らし高齢者の方々は、人一倍健康に気を使われていることが感じられます。「ほほえみの会」は、文字どおりひとり暮らし高齢者の方々が、微笑んで元気に暮らせるよう、情報提供や健康増進、つながりづくりを目的に開催しています。



7月5日(日)には、いこいの里において香美町防災士連絡会会長の藤原道久さんによる「安心につながる防災のお話」と日本レクリエーション協会公認レクリエーションコーディネーターの田淵中^{なか}さんによる「健康レクリエーション」を行いました。

参加されたみなさんは「防災について知らないことがたくさんあり勉強になった」「レクリエーションで大笑いして元気になった」と話してくださいました。

今回のほほえみの会は、小代ボランティアステーションとボランティアグループの主催により、民生委員・児童委員さんの協力のもと開催しました。ボランティアステーション運営委員長の田淵和正さんは「みなさんに喜んでもらえてよかったです。これからもつながりを大切にしていきたいですね」と笑顔で話されました。

第27回 香美町ふれあい旅行参加者募集中!!

と き：平成27年 10月18日(日)～19日(月)

行き先：四国 琴平温泉、善通寺、屋島

参加費：お一人 28,000円

参加人数：70名

主 催：ふれあい旅行実行委員会

後 援：香美町、香美町社会福祉協議会

※詳細につきましては、本日全戸配布しておりますチラシをご覧ください。



▲ 昨年のふれあい旅行の様子です

【申し込み・問合せ先】

香美町社会福祉協議会 (局番0796)

本 所 (☎39-2050/FAX39-2150) 村岡支所 (☎98-1000/FAX98-1477)

小代支所 (☎97-2202/FAX97-3294)

募集人員
10名

介護職員初任者研修(通学)受講生募集

香美町社会福祉協議会では、在宅福祉の充実を目指し、地域でのささえあいをすすめ、介護の知識を持った人材を増やすことで、いざという時に役立つ体制づくりを推進することを目的に『介護職員初任者研修』（旧ヘルパー2 級）を開催します。



香美町民には
町の助成制度が
あります(半額)

- 受講資格** 原則として香美町内および近隣市町に居住する者で、介護事業に従事することを希望する者・従事することが確定している者・または従事している者
- 講座期間** 平成27年9月1日～平成27年12月15日（130時間）毎週火・木 9:00～16:10
- 会場** 香美町村岡老人福祉センター 〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡305-1
電話 0796-98-1000 FAX 0796-98-1477
- 受講料** 1人 33,000円
- 募集期間** 平成27年8月20日(木)まで（応募者多数の場合は選考により決定します）
- 申込み・問合せ** 詳しくは、香美町社協本所・各支所へお尋ねください。（申込用紙あります）
香美町社協ホームページ（<http://www.kami-shakyo.org/>）でもご覧いただけます。

○お名前は、預託者本人のご意向により掲載しています。

530,493円

預託金合計

・香典返し
市村福粗味用村山
原岡岡岡取野岡田
西伊池宅天古阿山
村藤内見良家瀬本
あ清 勝俊輝
保や巳勉宏夫夫勇

・物品預託
余 森 若下 香八 香 下余
部 松 浜市 住原 境岡部
山藤 川濱 今田山右藤中 山
崎原 西田 西 瀨 田 近 原 瀬 崎
金 藤 文章 正隆 光 糸利 金
郎 弘 男 生 治 雄 真 恵 一郎

6月分(平成27年6月1日～30日)
(預託順・敬称略)

皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。ありがとうございました。

○**収集ボランティア**

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

6月分(平成27年6月1日～30日)
(預託順・敬称略) 古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

〔本所〕

森 寺田ガス(株)
一日市 モリタ食品(有)

香 若 松 兵庫信漁連但馬支店
森 住 香美町役場福祉課

香 森 西山工務店(株)
住 森 セイシン創建(有)

香 香 橋法務行政書士事務所
住 住 香住ロータリークラブ

〔村岡支所〕

和 田 田中 大輔
福 岡 井上 悦子

福 岡 藤原 淑子

萩 山 中村タツ子

和 田 村岡有機センター
〔小代支所〕 北但西部森林組合

城 山 黒野まする

大 谷 稲尾世津子

大 谷 辺見 宏子

忠 宮 山本 恵子

○**お詫び**

先月号の善意銀行だよりで、田中金男様の福祉の志を、誤って他の欄に掲載しておりました。ご迷惑をおかけしました事を深くお詫び申し上げます。

社協のけいじばん

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

～総合相談所のご案内～

お問い合わせ先	本 所 TEL 0796-39-2050	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき：8月12日(水) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：8月19日(水) 13:30～16:00 ところ：村岡老人福祉センター	とき：8月5日(水) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
ほっと HOT (結婚相談)	とき：8月27日(木) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：8月6日(木) 9:30～12:00 ところ：村岡区中央公民館	とき：8月20日(木) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき：8月25日(火) 13:00～16:00 ところ：香住老人福祉センター 担当者：辻本武之弁護士		

福祉まつり～ハートフルフェスタ2015～

と き：平成27年10月17日(土) 10:00～13:00

会 場：香住区森 福祉村

今年も香住区のボランティアや福祉団体、地域の皆さんにご協力いただき開催します！



～つたえよう ひろげよう 心の輪～

主催：ハートフルフェスタ2015実行委員会

後援：香美町社会福祉協議会

香美町社会福祉協議会 本 所(☎39-2050/FAX39-2150)